

電気事業の概要(水力発電事業)

1 施設の概要

企業庁の水力発電所は、宮川水系を中心に県内に10ヶ所設置されており、中部電力へ電気を供給しています。

平成20年4月1日現在

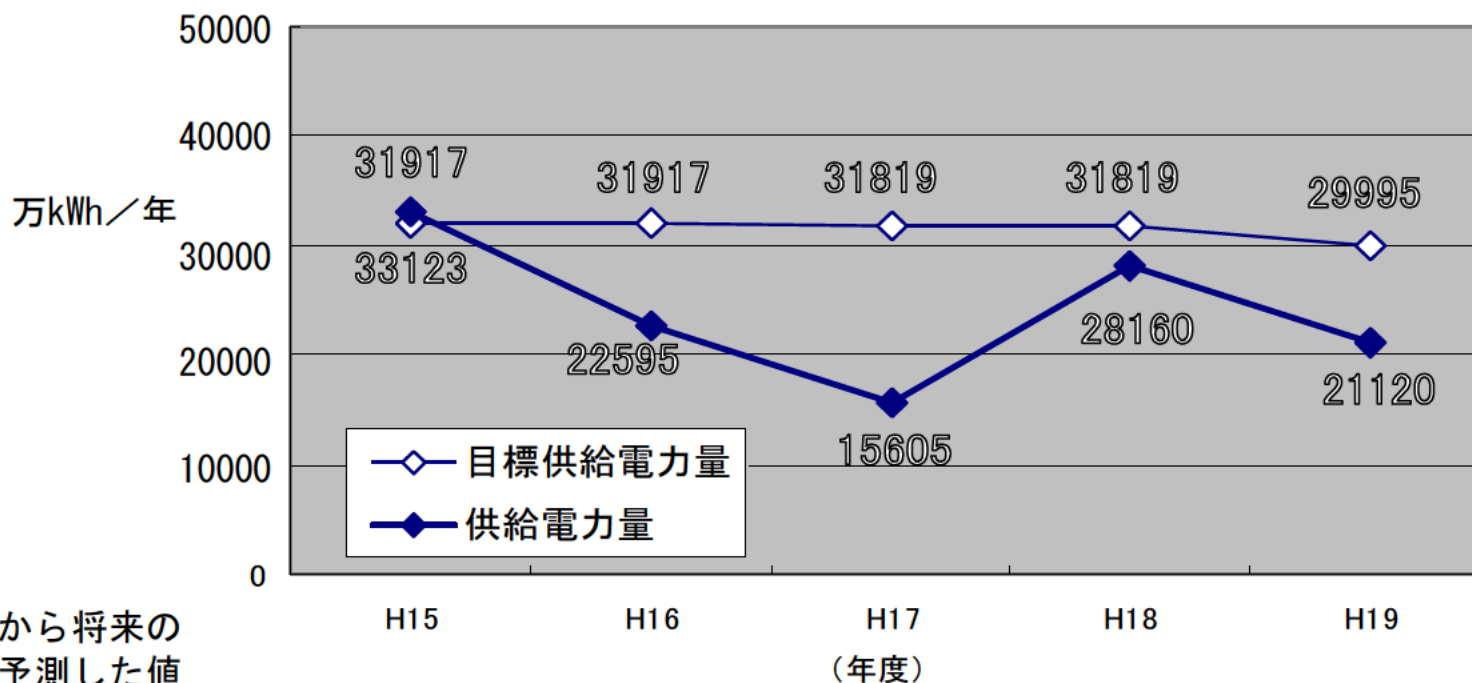
水系	発電所名	使用河川	発電形式	最大使用水量 (m ³ /秒)	最大出力 (kW)	年間目標 供給電力量 (千kWh)
宮川	長	大内山川他	水路式	6.00	2,600	10,904
	宮川第一	宮川	ダム水路式	24.00	25,600	73,339
	宮川第二	宮川、南又谷川	水路式	24.00	28,600	94,114
	宮川第三	宮川、不動谷川 他	ダム水路式	3.00	12,000	50,783
	三瀬谷	宮川	ダム式	40.00	11,400	21,171
	大和谷	大和谷川 他	水路式	3.00	6,400	13,786
	小計				86,600	264,097
淀川	青蓮寺	青蓮寺川	ダム式	4.00	2,000	6,981
	比奈知	名張川	ダム式	3.70	1,800	6,072
	小計				3,800	13,053
櫛田川	蓮	蓮川	ダム式	9.00	4,800	12,136
	青田	青田川、菅谷川	水路式	1.50	2,800	10,666
	小計				7,600	22,802
合計					98,000	299,952

電気事業の概要(水力発電事業)

2 営業実績

1年間で約3億kWh、一日換算で平均約80万kWh（一般世帯の約8万戸分）の電気を供給しています。水力発電の発電量は天候に大きく影響を受けます。平成16年度には台風被害により、また、17年度、19年度は渇水のため、供給電力量が目標を大きく下回りました。

水力発電の供給電力量



※目標供給電力量
過去の実績等から将来の
供給電力量を予測した値

水力発電事業の地域貢献の取組

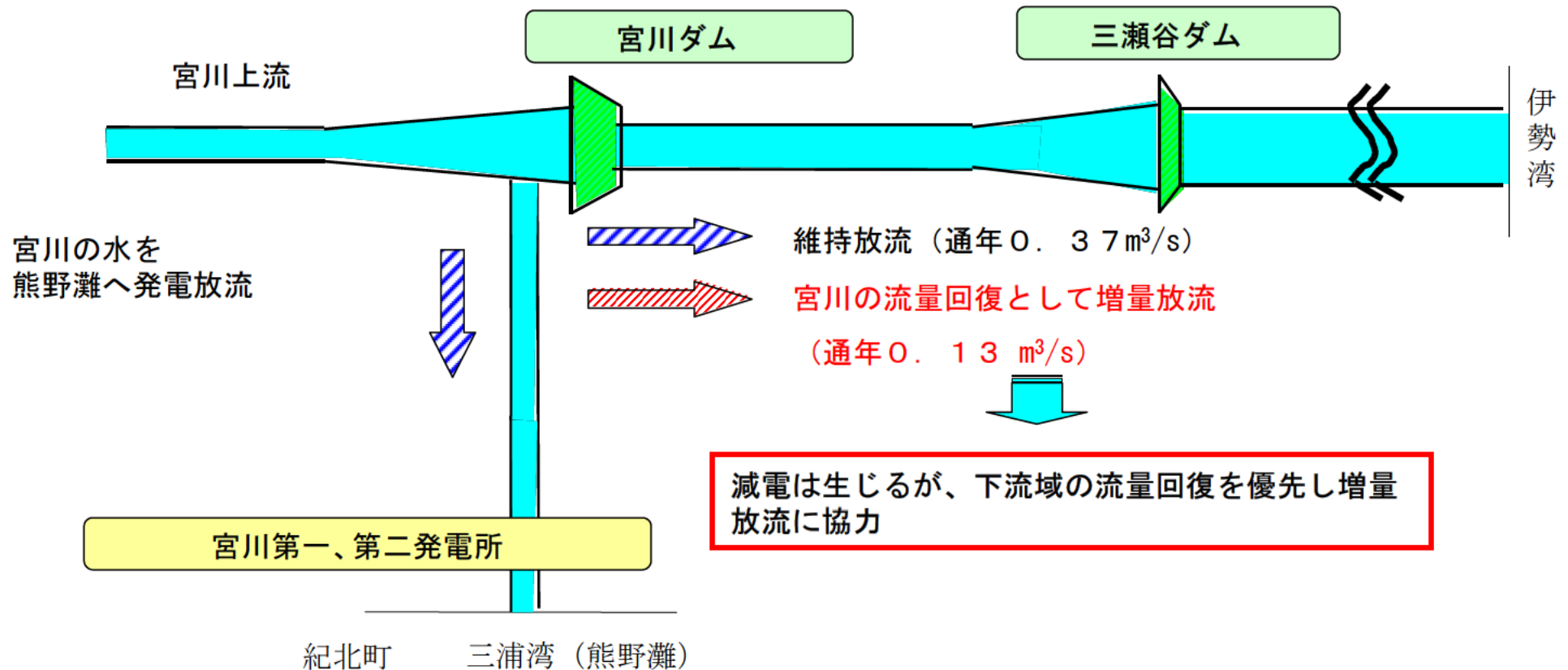
- これまで発電を行うにあたって様々な地域貢献に取り組んできました。
- 事業の民間譲渡にあたってこの取組継続を基本に進めています。

【主な地域貢献の取組】

- 1 宮川の流量回復
- 2 治水機能の確保
- 3 かんがい補給
- 4 三瀬谷ダムの工業用水
- 5 森林環境の保全
- 6 魚道の整備
- 7 三浦湾漁場環境の保全
- 8 三瀬谷ダムの流木除去
- 9 三瀬谷ダム下流の濁水対策 など

宮川の流量回復

流域環境の保全のため、宮川ルネッサンス事業が取り組む宮川の流量回復に対して、県の一組織として協力しており、宮川ダムから河川維持放流量（ $0.37\text{ m}^3/\text{s}$ ）に加えて、発電用貯留水から $0.13\text{ m}^3/\text{s}$ を上乗せして放流しています。



RDF焼却・発電の概要

附帯事業

1 施設の概要

三重ごみ固形燃料発電所は、県内7施設14市町からRDF（ごみ固形燃料）を受け入れています。



RDF貯蔵施設



RDF貯蔵ピット

施設名	三重ごみ固形燃料発電所
設置場所	桑名市多度町力尾
RDF処理能力	240(t/日)
最大出力	12,050(kW)

【県内RDF製造施設の概要】

RDF製造施設名	施設能力 (トン/日)	RDF製造者名	構成市町
桑名広域清掃事業組合資源循環センター (リサイクルの森)	230	桑名広域清掃事業組合	桑名市、いなべ市、 木曾岬町、東員町
香肌奥伊勢資源化プラザ	44	香肌奥伊勢資源化広域連合	松阪市、大台町、多 気町、大紀町
紀南清掃センター	23	南牟婁清掃施設組合	熊野市、御浜町、紀 宝町
エコフレンドリーはまじま	12	志摩市	同 左
さくらリサイクルセンター	135	伊賀市	〃
紀伊長島リサイクルセンター	21	紀北町	〃
海山リサイクルセンター	20		
計 7施設		計 6団体	計 14市町

RDF焼却・発電の概要

附帯事業

2 営業実績

毎日約140トンのRDFを各市町から受け入れ、日平均して約20万kWh（一般世帯の約2万戸分）の発電を行っています。

平成19年度は年間を通して安定した運転が行えたことから、約6,900万kWhの発電を行うことができました。

RDF受入量と発電電力量

